

はなおだより



学校教育目標
「地域の特性を基に、知・徳・体・食の
調和のとれた心身ともに健康な児童の育成」
(目指す児童像)
○ 自ら学び考える子ども (知)
○ 心身ともに健康な子ども (体・食)
○ 人を大切に、地域を大切にする子ども (徳)
○ 地域の文化を受け継ぐ子ども (徳)

北九州市立花尾小学校
〒805-0067 八幡東区祇園1丁目6番1号

10月 ～過ごしやすい時期となりました～



二学期が始まって一ヶ月が過ぎ、日によって寒暖の差があるものの、過ごしやすい時期を迎えました。学校では、6年生の修学旅行が無事に終わり、14日(金)からの5年生の自然教室の実施を控え、その後、学習発表会に向けた取組にさしかかろうとしているところです。また、4日(火)には、福岡県小学校体育研究大会を開催し

たところ、県下250名近くの先生方が来校し、本校児童のがんばりを見ていただくことができました。そして、子どもたちが積極的に学び合う姿や教師の効果的な支援など、多数の先生方から賞賛の言葉をいただきました。大会実施にあたり、PTAの皆様方にも、学校への道案内や湯茶の接待などをしていただきました。ご協力に感謝申し上げます。

一方、毎年行われている全国学力・学習状況調査の結果が返ってきました。昨年度に比べ、学力は向上し、算数A・算数Bは全国平均正答率を上回りましたが、国語Aは全国平均正答率と同程度、国語Bは全国平均正答率を下回りました。(A・・・知識に関する問題、B・・・活用に関する問題) 成果と課題については、右ページ記載しています。

今後も、子どもと教師が一体となって本校教育目標に向かって全力で取り組み、充実した毎日を過ごさせたいと思います。

全校縦割り活動が始まります！

本校では、毎年、1年生から6年生までの児童を縦割りにし、様々な活動を行っています。1グループ9～10人で編成し、60グループに分かれて活動します。具体的には、朝のあいさつ運動やお店集会などです。保健室通路の掲示板に児童運営委員会がグループの紹介カードを貼っています。来校された際に、ご覧になってみてください。



【児童運営委員会が掲示している様子】

全国学力・学習状況調査の結果について

学力調査結果の概要

◎・・・成果 ▼・・・課題

国語A

- ◎ 話すこと・聞くこと・書くこと・読むことのいずれも全国平均を上回っている。
- ▼ 資料を正しく読み取ることや、問いに対して適切に答えることができない場合がある。
- ▼ ローマ字で書くこと、ローマ字を読むことに課題がある。

国語B

- ◎ 読むことは全国平均を上回っている。
- ▼ 文字数制限やキーワード使用など条件を満たして書くことや理由や根拠を明確にして書くことに課題がある。

算数A

- ◎ 計算・数量関係・図形の領域について無解答が無く、全国平均を上回っている。
- ▼ 数量関係の領域における割合を求める問題について課題がある。

算数B

- ◎ すべての領域における技能・知識はおおむね身に付いており、全国平均を上回っている。
- ▼ 図形の性質を活用して日常事象を解決することやその理由を説明することについては正答率が低く、無解答率が高くなっている。

学習状況調査結果の概要

- ◎ 学校で出された宿題については、ほとんどの児童が提出している。
- ◎ 「学校のきまりを守る」「いじめはあってはならない」という意識は高く、落ち着いた学校生活を送っている。
- ◎ 「難しいことでも失敗を恐れず挑戦する」という意識をもった児童の割合が増加している。
- ▼ 家庭学習が主体的な学習になっていない。自主学習や予習が少ない。その結果、家庭学習時間が少ない。

課題解決のための重点的な取組

- ☆ 自分の考えを書くことの習慣化(授業の最後5分間のふり振り返りタイム)
- ☆ 花尾中学校の国語科担当と連携して作成したプリントを活用し、読み取る力の育成
- ☆ 視写タイム(第1・3・5金曜日の朝自習)を活用し、速く正確に書く力の育成
- ☆ 音読タイム(第2・4金曜日の朝自習)を活用し、読む力の育成
- ☆ 花尾タイム(水曜日木曜日の朝自習)を活用し、計算技能、漢字書き取る力の育成
- ☆ 家庭学習ハンドブックの活用により、家庭学習内容と時間(10分×学年)の向上

※ 上記の内容については、花尾小全教職員が研修会にて共通理解し、日々取り組んでいます。詳細については、学力向上特集号にて後日お知らせしますが、課題解決のための重点的な取組については、ご承知おきいただき、ご家庭でのご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。